

# 妙安寺だより 427

2月2日に行なわれました、当山の節分法要には、多数のご参加、まことにありがとうございました。

当日は当山の守護神「」を本堂正面に（移す）し、法要を執り行いました。

人は生まれ年によって、星（運命・運勢に近いもの）が定められます。「そういう事はないだろう」と思いながらも、で自分の星を確認してその説明を読んでもみると、「確かに」と感じる事があります。

その星が（今年は西南西）にあればいいのですが、そうでない事の方が多いです。悪い方は良い方へ、良い方はさらに良い方へ、と妙見菩薩に祈念する法要が星祭法要です。

なぜ妙見菩薩かと言うと、妙見菩薩は北極星の化身であるからです。北極星は動く事がなく王様のように他

の星を動かしているように見える事から、星を支配し、位置を変える事ができる、とされています。このことから、妙見菩薩をお祀りします。

3月は春季彼岸です。春の息吹を感じながら、お参りください。

## 3月の行事予定

3月23日（月） 午前11時 春季彼岸会法要  
正午 お（昼食）

\*「地涌の声」（寺報に同封されている）の功德主を募集しています。

\*ゴミの分別にご協力ください。枝物は大きい籠へ、それ以外の草（土を落とす）・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。

\*17時半に閉門します。閉門後は番犬を放していますので、ご注意ください

閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。

\*送付の申込されていない、太歳三が日祈願・回向のお札、星祭・方除けのお札等は、位牌堂、又は本堂に置いてあります。